

2023年度 来場者の声

東京会場（オンライン）

ロースクールについて、奨学金や入試対策などより具体的に知ることができて良かった。金銭面から予備試験と直前まで迷っていたが、私立の大学でも奨学金が充実していると知って、ロースクールに通いながらより法律についての学びを深めるのも良いと考え、ロースクール進学を決めた。

法科大学院ブースにて個別に質問ができた。

実際に在学している生徒から聞く生の声はとても貴重であるため大いに参考になりました。

法科大学院の様子を知ることができた。

裁判官の方に実際のお話を聞けるチャンスはなかなか得なく非常に得難い経験だった。また、社会問題に取り組む弁護士の方からも聞きたいお話が直接伺えて有意義だった。他のイベントよりも距離が近く大変良かった。また希望するロースクールの先生からも直に色々聞いて良かった。

ロースクールの募集要項に書いてあること以上のことを知ることができた。

体験談をたくさん聞いてよかったです。法曹界は堅苦しいイメージが少しあったのですが、とてもやりがいがありそうで今まで以上になりたいと思うようになりました。ありがとうございました。

普段あまり聞くことができない、在職の方々からのお話を聞くことができてとてもありがたく、また、ためになる良い経験ができました。このような場を用意していただきありがとうございます。

法曹を目指すモチベーションが高まった。

1度も裁判官の方の生の声を聞く機会が無かったので、今回聞くことが出来てより一層自身のモチベーションを向上させることができました。

ロースクール在学中の学生の話を知ることができた。

実際に不明点をロースクールの教員に聞いた。

各法科大学院毎に直接質問する機会が得れて有意義に感じた。

社会問題に取り組む仕事に関心を持ちました。

法科大学院をまとめた一覧のHPを閲覧できたり、学費などの詳細を知ることができた。

ロースクール生や実務家の方々に生のお話を聞くという貴重な機会を得られた。

裁判官は温かい仕事と仰っていた事が印象深かった。法律は温かいものなんだなあと再認識できた。

実務者や在学中の方からの直接の生の声が聞けて、実情を実感できました。
パンフレットではわからない詳しい内容が聞けた
法律の勉強がしたいと思っていましたが法曹とまったく関わりのない環境にいるため、周りに相談ができる人がいませんでした。初学者ですが学生ではないためリアルイベントは参加への心理的ハードルが高かったのですが、今回のイベントはオンラインで参加できるとのことでとてもありがたかったです。
実際に実務に就いておられる方々の誠実な感想が印象的でした。ナマの声がとても、魅力的でした。
ロースクールについて知らないことが多かったのでそれを知ることができた。
これから何をすればいいのか具体的に知ることができた。興味のある仕事についてよく知ることができた。
自分の理想や目標となる法曹像、分野がはっきりした。
実務の方々やロースクール在学学生、教員の方々の生の声を聞く機会があまり無いのでとても貴重でためになった。
これまで漠然としていた法曹への道が、よりわかりやすくなりました。また仕事を紹介していただき、モチベーションの向上につながりました。
現役のロースクール生にお話を伺えたのがよかったです。具体的には、どういった経緯でロースクールに入学なさったのか、また在学学生の皆様がそれぞれ違ったバックグラウンドをお持ちであったため、どんな分野や立場からでも法曹を目指して勉強することができるのだなと思いました。
第2部の各ブース、特になんでも相談ブース、日本女性法律家ブース、日本組織内弁護士協会のブースで、弁護士の方から、普段知ることができないお仕事に関しての様々なお話を伺うことができ、視野が広がったように感じます。ありがとうございました。
女性弁護士の働き方について話を聞ける機会が今まであまり無かったので、今回直接聞くことができよかったです。
普段ではなかなか聞くことのできない実際に法曹として活躍されている方のいきた経験を聞けて、より一層自分の夢に向かって邁進しようと思えました。
志望している大学院の関係者に直接質問できる機会を頂けた。また実際に弁護士の方とフランクな形で話をさせていただけたのが、貴重な時間だと思えた。
実際の仕事内容や法曹三者になったきっかけなど普段はなかなか聞くことのできないお話を伺うことができたのでよかったです。
第一部についても、実際のロー生や先生のお話、実務家の方々のお話を聞くことができ、予備試験やロー入試のモチベの向上に繋がった。
一つのイベントで、ロースクールの学生、法曹三者、法科大学院の教員のお話を聞くことができとても良かったです。法科大学院進学やその先の将来について考える参考になりました。

法曹三者から話が聞けたのがよかったです。
授業や入試制度、奨学金などロースクール受験を考える上で参考になる情報を多く得ることができた。
ロースクールについて知識がありませんでしたが、法曹にかかわる方々の話をお聞きしたり、気軽に質問できる各ブースがあり、疑問を解決したりすることができました。ありがとうございました。
私には同じ道を志す仲間がおらず、法科大学院の入試情報を個人で収集するには限界があると感じていたため、このような数多くの法科大学院を知る機会が大変ありがたいと感じた。また、様々な分野で働いていらっしゃる専門家の方のお話を聞くことができ、ここでしか聞けないような内容もあり大変面白かった。検事の仕事内容について少し硬い印象を抱いていたが、「被疑者・被告の今後の人生を前向きにする仕事」と聞いて、自分の中での価値観が変わり、興味が湧きました。
ロースクールでの勉強や経験が実務に大きく役立っていることが知れた。現役のロースクール生の生の声が聞けた。
特に第2部で zoom とは思えないくらい距離感を近く感じられた。
法科大学院の講義のイメージや、大学院の生活について、院生の方から生の声を聞けた。
私は弁護士になりたくて法学部に進学し、将来法科大学院に進学しようと考えていますが、弁護士になった後のことはあまり考えていませんでした。弁護士の方々の話を聞いて、自由度が高いことや一口に弁護士といっても様々な働き方があるのだなと思いました。大学、大学院を通してやりたい分野、専門を見つけ、自分に合わせて弁護士という立場から社会に貢献していきたいなと思います。本日はありがとうございました。
インターネットで得た情報とは異なり、現場にいる人の生の声は信頼ができ、また、内容も興味深かった。
実務家の様々なキャリアを知ることができてよかった。
最前線で社会問題に関わる弁護士の方のお話を聞けた。
法曹の仕事のイメージは漠然としたものだったが、実際の現場の話をお聞きすることができ、具体的に知ることができた。
法曹界でご活躍されている方々のお話や、ロースクールに在学されている方々からのお話から、普段は触れることのないほうに関する詳細な情報を知れた。
得られるものが多く、参加して本当に良かった。ありがとうございました。 強いて言うならば、第二部の時間がもう少し長ければ、他の気になっているロースクールの話も聞けてより良いものになったと思う。
前半部分だけの受講になりました。しかし、皆さんが、とても誠実で、法曹界のことの勉強になりました。
法曹資格は弁護士資格でもあるので弁護士の方のお話が多かったと思うのですが、もう少し検察官の方や裁判官の方のお話も聞きたかったです。けれど、とても濃い内容のイベ

<p>ントで参加して本当によかったと思っております。ありがとうございます。</p>
<p>法科大学院の情報は得ることが難しい為、今回の様な機会が増えると嬉しいです。</p>
<p>法科大学院（未修）受験対策のポイントがありましたら知りたいです。</p>
<p>自分は地方在住のためオンライン開催はありがたい。</p>
<p>とても勉強になりましたし、地方在住者でも参加できるオンライン開催はとても有り難かったです。コロナ禍が完全に解消され対面の説明会が原則となったとしても、オンライン説明会は継続していただくと地方在住者の励みになると思いました。</p>
<p>法曹への目指す道標になり、大変貴重な経験ができました。ありがとうございました。</p>
<p>進路について迷っていたので、弁護士というお仕事について、様々な視点からの生の声をお聞きすることができ、参加申し込みをして良かったと思えました。特に第 2 部のなんでも相談ブース、日本女性法律家ブース、日本組織内弁護士協会ブースの皆さん、ありがとうございました。</p>
<p>オンラインということもあり、気軽に参加できて良かったです。</p>
<p>このような貴重な機会を用意していただき、ありがとうございました。参加して良かったと感じています。今日知ったことを参考にして、今後の進路を考えていきたいと思います。</p>
<p>インターネット上だけの情報では収集がつかず、各大学のページを漁ることしかできませんでしたが、まとめて法曹業界についてを知ることができ、すべて分立しているのではなく、業界としてのコネクションを見ることができたのは非常に魅力を感じました。開催頂き有難うございました。</p>
<p>様々な HP を拝見しても分かり兼ねる部分の詳細につき、分かり易い言葉でご説明下さり、有難うございます。法科大学院での授業や実務において、恐縮ですが、実際の方でのイメージを持ち、垣間見させていただく事が出来た様な気がしております。誠に、有難うございます。</p>
<p>本日はありがとうございました。やはりオンライン上で開催となると、ネットワークの受信環境に参加できるかが左右される面があるので、多くの人が参加できるというメリットもありますが、2、3回に分けて、地方ごとに分散で開催することも可能であればいいのかな、と思いました。そうすることで、法律に携わる人たちや、法科大学院生の声を直接届けられる機会が増えるので、法律家を目指す人たちが増えるのではないかと、思います。</p>